



平成30年11月1日発行

# ヒルズ通信

第89号  
社会福祉法人 景誠会  
特別養護老人ホーム  
ヒルズ勝沼

## 一丁目



「小さい秋見つけた」

お出掛け前の身だしなみも整い、一丁目では「山梨市三富の広瀬湖」まで一足早いもみじ狩りに出掛けました。紅葉には少し早かったようですが、澄み切った秋空の下、心地よい風を感じながらそして何より暖かい日差しにホッとされ幸福に思える瞬間でした。広瀬湖をバックに「はい

ポーズ」モデルさんのようにとても綺麗です。シャッターを切る度、笑顔が絶えません。僅かな時間でしたが、広瀬湖で小さい秋を見つけたことが出来ました。



毎日慌ただしく時間だけが過ぎて行く中、一日一日を大切に入居者皆様と過ごして行きたいと強く感じています。職員一同、入居者様に限りなく優しいと常に心を寄せ合って楽しく過ごして頂けるよう努めて参りたいと思います。これからの季節「一雨一度」秋も深まり、一段と寒さも厳しくなっております。どうかご家族の皆様もお身体を大切に下さり下さい。  
(三枝 里子)

## 広瀬湖ドライブにて



「書道クラブ」

朝夕の寒気が身にしみる季節となりました。ご家族の皆様はいかがが過ぎましたでしょうか。二丁目の入居者様は変わらず元気いっぱいに過ごされております。

さて10月24日ヒルズ勝沼ではクラブ活動として書道を行いました。皆様思い思いに好きな文字を書いて頂きました。いつも笑顔が絶えない入居者様も書道の時間だけはとても真剣な眼差しで字を書かれました。書き上げた後はいつもの笑顔で写真を撮らせて頂きました。初めは緊張されていた入居者様も見事書き上げました。素敵な笑顔を見せて頂き、職員も嬉しい気持ちでいっぱいです。今後の予定としてドライブと握り寿司のレクトメニューを予定しておりますので楽しみにして頂けたらと思います。  
(青木 忠)



## 二丁目

